

【すくわくプログラム : テーマ 鏡】

子ども達の身近にある鏡、その鏡と出会ったとき、子ども達にどんな感動や気づきがあるのか、数か月に渡り、記録しました。

ひよこ組・あひる組・りす組の子ども達が鏡と初めて出会う。(6・7月)

自分を鏡の中に見つけて嬉しそうに笑っています。指をさして「僕がいるよ」と教えてくれています。



鏡を下に敷くと、鏡の中の世界を不思議そうに見てます。



自分やお友だちが何人も写っている事に不思議そうにしています。



近づいたり、遠ざかったり、大きくなったり、小さくなったりする自分を楽しんでいます。



自分が映っている事が嬉しくて、至近距離でみています。  
顔をしかめたり、笑ったり、鏡に映る自分を楽しんでいます



「おーい」ここにいるよ～など、鏡の自分にはなしかけています。



2回目以降の鏡との出会い。(8月～10月)

鏡に映る保育者を見て、不思議さを感じ、後ろにいる事を確認している。



何人も自分が見えるのが楽しいようで、笑い声や「あー」とか言っています。

自分を見て着替えたり、話しかけて、鏡の中の自分と楽しんでいます。



自分の顔を見て、「ばあ～」と言ったり「おーい」と鏡の中の自分に呼び掛けている。



鏡の枚数を増やすと、恐る恐るのり、1歩1歩確かめている姿がみられた。



鏡を立てると、沢山映る自分に、手を広げて、鏡に映る手を触っている。



『鏡の中に先生も映っているよ』



鏡を上にもつけると、上に映る自分に興味深々



沢山の鏡を並べると、「鏡の中が怖い」と言って端から覗き込んでいます。



慣れてきたころ、棚を持ち「怖いなあ」と言いながら、歩いている。



鏡を沢山引くと喜び、ハイハイで上にのっている。「怖い」と周りで見ている子もいる。



寝転んで、自分がどんな風に映るのか確認しています。



「電車の後ろが見える」と、上から、横から観察している。



跳んだり、跳ねたりしながら鏡に映る自分やお友だちを観察している。

「沢山うつってる」「見て、みんなジャンプしている」



鏡を上にものせると「上にも自分が映ってる」と。手を振っている。



# 実施報告書

## 1. 確認事項等

施設番号	66-0981		
施設名	池上長尾保育園		
施設所在地	大田区池上8-25-6		
法人名	社会福祉法人 長尾会		
活動期間	令和 6 年 6 月 から 令和 6 年 10 月		
活動内容の公表	<input checked="" type="checkbox"/>	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。	
		公表したホームページ等のURL	http:// .....

## 2. 活動報告（注1）

番号	1					
テーマ	鏡					
実施回数・期間 (注2)	合計 8回（内訳：6月 2回、7月 1回、8月 1回、9月 2回、10月 2回）/令和6年6月から令和6年10月まで					
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
	12人	14人	15人			
活動内容 (注3)	鏡との出会い、鏡の世界に感じる事、それぞれの子ども達が、鏡の世界をどう捉えているか、あそびの中で、鏡の世界を感じていく。					
活動における チェックリスト	<input checked="" type="checkbox"/>	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。 ※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 子ども達が少人数で取り組んでいけるように、グループに分け、活動を行う。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。 ※記録をどのように行ったか 子ども達の様子や言葉をメモや写真で記録した。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。 ※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子どもたち自身が、鏡を見つけ関わって行けるように、行動を制限せずに見守るようにした。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。 ※振り返りの実施方法 毎日の職員会議の後に、職員間で記録や写真を共有しながら、振り返りを行った。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。 ※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、その日の活動の記録を掲示し知らせると共に、保護者会で様子を共有した。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。 ※継続的な実施のための工夫 子どものワクワクする気持ちを大切にしながら、日々の保育の中にあそびにも、鏡を取り入れていく。活動期間としては10月までとしたが、その後も各クラスで継続的に活動した。				

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。